

体験活動の進め方

見学時のマナー

実際に自分の目や体で確かめることで、人に自信をもって、詳しい部分まで伝えることができます。自分だけの発見をするつもりで見学をしてみましょう。きっとわくわくする見学ができますよ。

ただし、マナーは大切です。見学できる場所以外に入ったり、さわってはいけないものにさわったりしないようにします。他の見学者がいた場合には、その見学の迷惑にならないように静かに行動することも大切です。

取材活動に必要なもの



鉛筆や
ペン等

ノートや
メモ帳

カメラ等

【フィールドノートの例】



質問やインタビューする時のマナー

相手への感謝

貴重な時間をさいて下さっている相手に感謝の気持ちをもって話を聞きましょう。そうすると失礼のない態度が自然にできます。

相手の顔を見る

相手の顔、特に目を見て聞くと真剣さが相手に伝わります。また笑顔で話を聞くようにすると話はずむし、とても楽しいインタビューになります。

分からないことは聞き返す

せっかく聞いても難しくて分からないのでは意味がありません。難しい言葉や分からないことははずかしくせずに聞き返しましょう。

相手の話に興味を示す

相手の話に興味を示して相手の話を楽しみましょう。そうすると、相手も気持ちよく話ができます。思った以上のことを聞けるかもしれません。

西都原考古博物館の方からの諸注意

古墳は昔の人のお墓であり、その上では、おまつりなどの儀式が行われていたと考えられる重要な場所です。

先祖や歴史を大切にしたい気持ちを持ち、傷つけたりむやみに登ったりしないようにしましょう。